



大恩子ども神楽

11月
10日

富来路に200体のかかしが登場!!

11月10日(土)、とみくじマラソン応援前夜祭が、文溪里の会(藤本貞夫会長・大恩寺区長)主催で、国東町富来の八坂社で行われました。

マラソン大会の安全祈願に続いて、地区内のコース沿いに設置した“かかし”のライト

アップ点灯式、地元の大恩子ども神楽などが行われました。

旧大恩小学校区の活性化に取り組もうと結成された同会では、マラソン参加者に楽しく走ってもらおうと、地区の皆さんの協力で、修正鬼会や傘入りの様子を再現した手作りのかかし約200体を10月末から展示していました。



10月28日のかかし設置の様子

竹田津小で世代間の交流事業

10月30日(火)、竹田津小学校(橋本邦彦校長・児童31人)で「竹っ子ふれあい収穫祭」が行われ、招待された26人の老人クラブの皆さんが児童との交流を楽しみました。

児童たちが歌やちよるちよる音頭を披露した後、高齢者と児童が全員でじゃんけんやしりとりゲームを楽しみました。また、イモ植えや収穫作業に協力した鬼籠区老人クラブの皆さんへ、児童から手作りの感謝状が贈られました。続いて、収穫したサツマイモを使い、石がきもちやイモご飯などを作り、みんなでおいしく食べました。

鬼籠区老人クラブの田口義徳さんは「行事に参加することで学校が身近に感じられます。今後も協力して竹田津小を盛り上げていきたいです」と話していました。

10月
30日



じゃんけんゲーム



(左から2人目)世界チャンピオン・イスラエルのアーロン選手

11月
3・4日

くにさきの風を受け梅園カップを開催

15回目の開催となった梅園カップ2012が、ウインドサーフィンの世界チャンピオンと国内プロ選手を含む85人の選手を迎え、11月3日(土)・4日(日)に安岐町塩屋海岸で開催されました。

今大会では、最近人気のスタンドアップパドルボードの競技も加わり、全13レースの熱戦が繰り広げられました。また、ビーチイベントでは恒例の宝探しやお楽しみ広場が開催され多くのギャラリーが訪れました。



くにみ苑に笑顔がいっぱい

11月15日(木)、国東地区難病友の会(畑野光子会長)の皆さんが国見町の養護老人ホームくにみ苑を訪れ、相撲甚句や詩吟、カラオケ、踊りなどを披露しました。

同会の訪問は昨年が続いて2回目、畑野会長は「昨年のお礼の笑顔に感激しました。今年も会員と家族、ボランティアで準備しましたので、楽しんでください」とあいさつ。

手作りのカレンダーなどのプレゼントや抽選会、地元のボランティアの皆さんによるお茶の接待も行われ、楽しい交流の時間となりました。

11月
15日

